

気仙沼津谷大沢地区レポートその4

10月15日、組織づくりに向けた話し合い、組織の必要性やそのあり方、構成メンバーなど、何をするのかを見据えて話し合った。

自治会組織である津谷大沢区との関係や連携のあり方、メンバー候補者など、地域振興計画の策定の経験や3・11以後の振興会の活動などから、そして復興は長期にわたることなどを踏まえて振興会をベースに組織づくりする方向が考えられる。

10月22日に準備会を開催し、組織の位置づけとメンバー構成について話し合うこととなった。それまでに、組織のあり方やルールなどについて詰める必要がある。

議 題	復興協議会設置準備会議	日にち	平成23年10月15日
		時 間	18:00 ~ 20:30
場 所	復興に向けた 新しい公共の場づくり協議会 気仙沼事務所	参加者	・津谷大沢区振興会 10名 ・復興に向けた新しい公共の 場づくり協議会 3名

参考資料	○津谷大沢区復興協議会(仮称)の組織づくりについて
会議事項 及び 話し合いの 結果	<p>○仮称「津谷大沢区復興協議会」の設置について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・津谷大沢区復興協議会(仮称)の組織づくりについて(説明:村中) ・振興会と復興協議会との違いをご理解頂いたうえで復興協議会設置について賛同を得られた。 <p>○事務局について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振興会事務局とは別に事務局を設置する。 ・事務局長を菅原梅男さんをお願いしたいという意見も出たが、しかるべき手順で選出とする。 <p>○協議会メンバーについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振興会の役員などのほか、出席者の推薦によりメンバー候補として30余名の名が上がった。 ・振興会会長より個別に打診して頂き、意欲のある方等に絞り込む。 <p>○相談役について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構成メンバーの中にこれまで大沢区の為に尽くした方々を相談役として参加して頂くことも考えられる。 <p>○専門部会などの設置について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・復興について専門的な検討なども必要とされることから、専門部会を設置する方向とする。 <p>○会則について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会則のタタキ台を作る。(素案:村中)
その他	○塩たき等を交えてイベントを

